

第21回 産研ざっくばらん トーク

主催：大阪大学産業科学研究協会（産研協会）
共催：大阪大学産業科学研究所（産研）

ナノテクノロジー×人工知能
がつくるヘルスケア

◆産研ざっくばらんトークへのお誘い

産研ざっくばらんトークは、産研の教員が研究内容を分かり易く紹介することを通じて、研究や技術についての理解を深めるとともに、交流会スタイルでざっくばらんな相互理解を深めていただく勉強会です。ご興味をお持ちの皆様のご参加をお待ちしております。

◆ざっくばらんトークの進め方

<話題提供> **谷口正輝先生（バイオナノテクノロジー研究分野）**による話題提供

細菌やウイルスが体内に入っても、高熱や腹痛などのつらい症状が出る前に、これらを検知して、治療により直す、あるいは発症を遅らせる先制医療が健康・長寿社会を支えると期待されています。細菌やウイルスが体内である濃度以上になると発症することが知られており、先制医療の実現には、極低濃度の細菌やウイルスを、高精度、ハイスループット、低コストで検知するヘルスケア技術が必要です。しかし、既存の方法は、先制医療に適しておらず、実用化が進むポイント・オブ・ケア(Point-of-Care)検査法も十分ではありません。細菌やウイルスを1個単位で検出するナノポアは有力候補ですが、細菌やウイルスの種類の高精度な識別が困難でした。私たちは、ナノポアと人工知能を融合することで、細菌やウイルスを1個単位で高精度に識別するシステムを開発しました。また、このシステムに用いる検査チップは、半導体技術で作製されるため、大量生産により低コスト化が期待されます。

<質疑応答・意見交換>

いただいた話題提供の内容について、様々な視点からの質疑応答や意見交換を含めたざっくばらんな議論を行います。

<司会：加藤久明(大阪大学産業科学研究所特任助教)>

16:00-16:05 趣旨説明

16:05-17:00 話題提供：「ナノテクノロジー×人工知能がつくるヘルスケア」
話題提供者：**谷口正輝先生（大阪大学産業科学研究所教授）**

17:00-18:00 討論のまとめ各種質疑に対する応答

◆開催日時：2019年1月18日（金）16時00分～18時00分

◆開催会場：大阪富国生命ビル まちラボ F区画
〒530-0018 大阪府大阪市北区小松原町2番4号 富国生命ビル4F

◆参加費：(1)産研協会会員 2,000円 (2)一般参加者 5,000円

※交流会スタイルとなっております。

◆申し込み先：産研協会（一般財団法人大阪大学産業科学研究協会）
TEL&FAX: 06-6978-8507 E-Mail: RAIS@sanken.osaka-u.ac.jp

◆問い合わせ先：コーディネーター 加藤久明(大阪大学産業科学研究所 産学連携室 特任助教)
E-mail: hisaaki@sanken.osaka-u.ac.jp